

6 【分析4】質問紙調査の結果の分析及び考察

ここでは、児童生徒の意識・実態、学校の指導内容・指導方法等の実態や課題をより明らかにするために、質問紙調査の分析を行った。「基礎・基本」定着状況調査における過去の設問の回答状況や全国学力・学習状況調査における全国の回答状況との比較を中心に行い、実態が改善されてきているものや改善が必要なものはどのような内容なのかについて考察した。

また、生活習慣、学習習慣や読書活動と、学力との関係についても分析した。

(1) 「基礎・基本」定着状況調査

① 改善されている項目及び改善が必要な項目

(ア) 児童生徒質問紙における改善されている項目

■ 平成20年度と同一又はほぼ同一の設問(小学校78問・中学校89問)のうち、肯定的な回答(「よくあてはまる」「ややあてはまる」)の割合が高くなっている設問

○ 平成20年度と同一又はほぼ同一の設問のうち、肯定的な回答の割合が5ポイント以上高くなっている設問は、小学校11問、中学校50問である。そのうち、中学校では、肯定的な回答の割合が10ポイント以上高くなっている設問が9問である。

★ 平成20年度と同一又はほぼ同一の設問のうち、肯定的な回答の割合が高くなっている設問

【小学校】5ポイント以上

- ・ 学校の授業の予習をするようにしています。
- ・ 学校の授業の復習をするようにしています。
- ・ ものごとを解決する方法をいくつも考えています。
- ・ 自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。
- ・ 自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。
- ・ 家で本や資料などを利用して学習しています。
- ・ 国語の授業を楽しみにしています。
- ・ 国語の授業では、文章を読んだり書いたりするとき、または、話したり聞いたりするとき、「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「なぜ」「どのように」について注意しています。
- ・ 国語の授業では、メモをとりながら聞くことがあります。
- ・ 国語の授業では、主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。
- ・ 国語の授業では、くり返し出てくる中心となる言葉や文を見つけながら、文章を読んでいます。

【中学校】10ポイント以上

- ・ 学校の授業の復習をするようにしています。
- ・ 自分で勉強の計画を立てています。
- ・ 自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。
- ・ 自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。
- ・ 国語の授業では、文章を読んだり書いたりするとき、または、話したり聞いたりするとき、「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「なぜ」「どのように」について注意しています。
- ・ 国語の授業では、主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。
- ・ 国語の授業では、「しかし」「また」などの接続語や「これ」「それ」などの指示語に気をつけながら、文章を読んでいます。
- ・ 英語の授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で話しています。
- ・ 英語の授業では、話が続くようにつなぎ言葉などを用いて話しています。

◆ 小学校

★ 設問に対して肯定的な回答をしている割合（5ポイント以上高くなっている設問）

	学校の授業の予習をするようにしています。		学校の授業の復習をするようにしています。		ものごとを解決する方法をいくつかも考えています。
H24	52.7	6.1	61.7	6.4	64.2
H23	51.0		60.4		64.1
H22	49.5		58.6		62.3
H21	50.0		57.3		61.9
H20	46.6		55.3		58.7

	自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。		自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。		家で本や資料などを利用して学習しています。
H24	71.9	5.7	69.0	5.1	59.3
H23	70.8		68.2		57.1
H22	69.2		67.9		56.4
H21	68.8		66.9		55.6
H20	66.2		63.9		54.1

	国語の授業を楽しみにしています。		国語の授業では、文章を読んだり書いたりするとき、または、話したり聞いたりするとき、「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「なぜ」「どのように」について注意しています。		国語の授業では、メモをとりながら聞くことがあります。
H24	56.2	5.5	68.5	5.5	51.9
H23	54.2		67.5		49.4
H22	55.0		66.0		47.0
H21	52.2		64.6		47.5
H20	50.7		63.0		45.3

	国語の授業では、主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。		国語の授業では、くり返し出てくる中心となる言葉や文を見つけながら、文章を読んでいます。	
H24	69.1	6.6	71.3	5.1
H23	67.2		70.6	
H22	66.0		69.6	
H21	64.4		68.3	
H20	62.5		66.2	

◆ 中学校

★ 設問に対して肯定的な回答をしている割合（10ポイント以上高くなっている設問）

	学校の授業の復習をするようにしています。		自分で勉強の計画を立てています。		自分の考えや意見を, 具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。	
H24	54.2	12.8	49.8	10.5	58.7	11.2
H23	52.1		47.0		56.2	
H22	48.3		45.0		52.6	
H21	45.7		42.1		51.2	
H20	41.4		39.3		47.5	

	自分のよさは, まわりの人から認められていると思います。		国語の授業では, 文章を読んだり書いたりするとき, または, 話したり聞いたりするとき, 「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「なぜ」「どのように」について注意しています。		国語の授業では, 主語に気をつけながら話したり, 書いたりしています。	
H24	52.8	10.0	56.2	10.2	66.7	12.8
H23	48.8		54.7		65.6	
H22	47.3		50.6		61.2	
H21	46.0		48.7		59.1	
H20	42.8		46.0		53.9	

	国語の授業では, 「しかし」「また」などの接続語や「これ」「それ」などの指示語に気をつけながら, 文章を読んでいます。		英語の授業では, 自分の考えや気持ちなどを英語で話しています。		英語の授業では, 話が続くようにつなぎ言葉などを用いて話しています。	
H24	60.1	11.3	44.9	12.3	46.3	10.4
H23	58.1		41.4		44.4	
H22	54.8		36.7		40.4	
H21	53.6		33.5		37.3	
H20	48.8		32.6		35.9	

■ 児童生徒の90%以上が肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）をした設問

○ 小・中学校で共通している設問は、「毎日朝食を食べています。」「ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に起きています。」である。

◆ 小学校（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている） (%)

質問項目	H24	H20
毎日朝食を食べています。	97.4	96.3
近所の人や家の人にあいさつをしています。	92.6	90.7
将来の夢や目標をもっています。	91.1	89.0
ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に起きています。	90.5	89.8

◆ 中学校 (%)

質問項目	H24	H20
毎日朝食を食べています。	94.9	93.2
ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に起きています。	94.0	92.3

(イ) 学校質問紙における改善されている項目

- 教育活動全般に関する質問のうち、平成23年度と同一の設問（小学校14問・中学校15問）の比較において、肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合が上昇した設問（差が大きいもの5問）

○ 平成23年度との比較において、小・中学校で共通している設問は、「『基礎・基本』定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。」「校内で推薦図書のリストを作成し、児童（生徒）に読書をすすめる取組を行った。」「各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。」である。

（学校質問紙については、平成20年度と質問項目を変更しているものもあるため、平成23年度と比較している。）

◆ 小学校（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている） (%)

質問項目	H24	H23	差
「基礎・基本」定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。	80.1	74.5	5.6
校内で推薦図書のリストを作成し、児童に読書をすすめる取組を行った。	79.6	75.3	4.3
既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。	95.2	91.6	3.6
各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。	97.7	95.4	2.3
予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。	95.4	93.5	1.9

◆ 中学校 (%)

質問項目	H24	H23	差
各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。	95.9	89.9	6.0
校内で推薦図書のリストを作成し、生徒に読書をすすめる取組を行った。	82.1	78.2	3.9
「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修を行った。	89.5	87.1	2.4
「広島県教育資料」を活用した研修を行った。	69.9	68.6	1.3
「基礎・基本」定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。	78.9	78.2	0.7

■ 学校の90%以上が肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）をした設問

○ 小・中学校で共通している設問は、「家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。」「各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。」「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」「既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。」「相手や目的に応じて表現の仕方を変える指導に重点を置いた。」である。

◆ 小学校（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている） (%)

質 問 項 目	H24	H23
家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。	98.5	97.9
各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。	97.7	95.4
結論先行型で、根拠を挙げて自分の考えを述べたり書いたりする指導に重点を置いた。	95.4	94.0
予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。	95.4	93.5
既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。	95.2	91.6
「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修を行った。	94.7	93.7
思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行った。	92.9	93.5
相手や目的に応じて表現の仕方を変える指導に重点を置いた。	91.5	93.3

◆ 中学校 (%)

質 問 項 目	H24	H23
家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。	98.8	98.0
予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。	97.2	97.2
各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。	95.9	89.9
相手や目的に応じて表現の仕方を変える指導に重点を置いた。	91.5	91.1
既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。	91.0	91.1

(ウ) 児童生徒質問紙における改善が必要な項目

■ 生活と学習に関する調査において肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）をした児童生徒が60%未満の設問

○ 小学校で肯定的な回答の割合が60%未満の設問は、中学校でも全て60%未満となっている。

◆ 小学校（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている） (%)

質問項目	割合
学校の授業の予習をするようにしています。	52.7
読んだ本の内容について、友だちや家族と話をしています。	58.8
自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。	58.8
家で本や資料などを利用して学習しています。	59.3

◆ 中学校 (%)

質問項目	割合
学校の授業の予習をするようにしています。	36.2
地域や子ども会などの行事に参加しています。	44.0
家で本や資料などを利用して学習しています。	47.6
読んだ本の内容について、友だちや家族と話をしています。	48.7
自分で勉強の計画を立てています。	49.8
外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。	50.5
自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。	52.8
学校の授業の復習をするようにしています。	54.2
ものごとを解決する方法をいくつも考えています。	55.2
自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。	58.7
「やりなさい」と言われるから勉強しています。（「あてはまらない」と回答した生徒の割合）	57.0

(エ) 学校質問紙における改善が必要な項目

■ 教育活動全般及び各教科共通の指導において、学校が否定的な回答（「あてはまらない」「あまりあてはまらない」）をした割合が30%以上の設問

○ 小・中学校で共通している設問は、「『広島県教育資料』を活用した研修を行った。」である。

◆ 小学校（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている） (%)

質問項目	割合
外国語活動の指導について、中学校と連携した。	48.8
「広島県教育資料」を活用した研修を行った。	30.2

◆ 中学校 (%)

質問項目	割合
新聞の社説等を読んで、論に賛成、反対することやディベート等を行う学習に重点を置いた。	63.0
英語の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	34.5
ことばの教育について、計画的に研修を行った。	30.5
「広島県教育資料」を活用した研修を行った。	30.1

② 学習習慣に関する回答状況

(ア) 学習習慣に関する児童生徒の回答状況

○ 平成23年度と比較すると、中学校の「学校の授業の予習をするようにしている」以外の質問において、肯定的な回答をしている児童生徒の割合が増加している。

■ 質問に対して肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）をしている割合（%）

質問番号		6	7	8	9	10
	質問項目	学校の授業の予習をするようにしています。	学校の授業の復習をするようにしています。	学校で習ったことをふだんの生活の中で思い起こしたり、利用したりしています。	自分で勉強の計画を立てています。	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。
小学校	平成24年度	52.7	61.7	79.4	61.7	79.9
	平成23年度	51.0	60.4	79.3	60.6	79.0
中学校	平成24年度	36.2	54.2	60.1	49.8	67.9
	平成23年度	36.3	52.1	58.4	47.0	66.0

(イ) 調査開始年度との比較

ここでは、学習習慣に関する質問項目について、肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合を調査開始年度と比較した。

○ 小・中学校とも、「自分で勉強の計画を立てている」児童生徒が最も増加している。
○ 小学校は、「自分で勉強の計画を立てている」児童が10ポイント以上増加している。「中学校は、「学校の授業の復習をするようにしている」、「学校で習ったことをふだんの生活の中で思い起こしたり、利用したりしている」、「自分で勉強の計画を立てている」、「分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している」生徒が10ポイント以上増加している。

■ 調査開始年度と比較した伸び（ポイント）

質問番号	6		7		8		9		10		
質問項目	学校の授業の予習をするようにしています。		学校の授業の復習をするようにしています。		学校で習ったことをふだんの生活の中で思い起こしたり、利用したりしています。		自分で勉強の計画を立てています。		分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。		
調査年度	今年度	平成20年度	平成24年度	平成20年度	平成24年度	平成16年度	平成24年度	平成17年度	平成24年度	平成17年度	平成24年度
小学校 (%)	46.6	52.7	55.3	61.7	74.6	79.4	51.3	61.7	74.2	79.9	
調査開始年度との差	6.1		6.4		4.8		10.4		5.7		
中学校 (%)	29.7	36.2	41.4	54.2	47.0	60.1	28.1	49.8	53.1	67.9	
調査開始年度との差	6.5		12.8		13.1		21.7		14.8		

(ウ) 家庭学習に関する学校質問紙と児童生徒質問紙の回答状況の比較

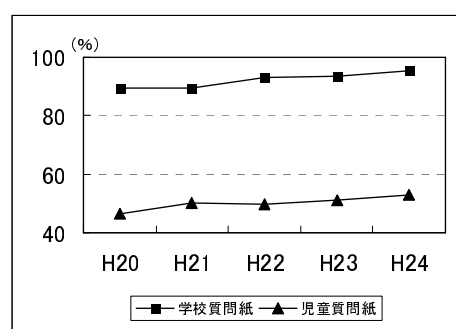
ここでは、学校質問紙と児童生徒質問紙に共通する家庭学習に関する質問について、学校の指導と児童生徒の肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の差を、平成20年度から5年間経年比較した。

- 肯定的な回答について、学校の指導と児童生徒の回答状況の差は、全ての質問において、30ポイント以上の差がある。
- 平成20年度と比較すると、各質問において、学校の指導と児童生徒の回答状況の差は縮まっている。

◆ 小学校

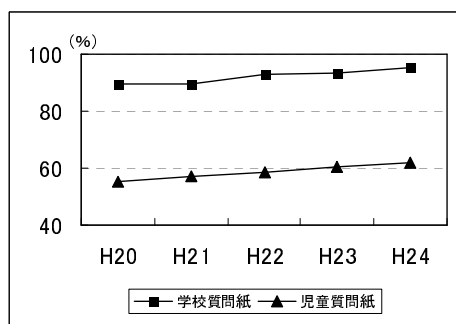
<予習>

質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」と回答した割合 (%)	89.4	89.6	92.9	93.5	95.4
児童	「学校の授業の予習をするようにしています。」と回答した割合 (%)	46.6	50.0	49.5	51.0	52.7
差 (ポイント)		42.8	39.6	43.4	42.5	42.7



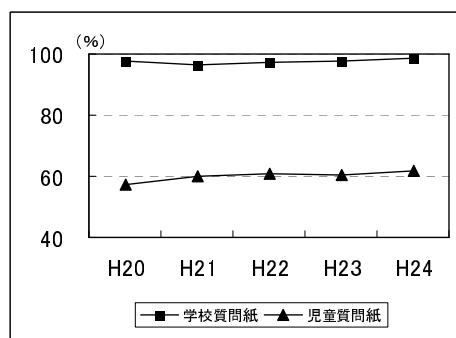
<復習>

質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」と回答した割合 (%)	89.4	89.6	92.9	93.5	95.4
児童	「学校の授業の復習をするようにしています。」と回答した割合 (%)	55.3	57.3	58.6	60.4	61.7
差 (ポイント)		34.1	32.3	34.3	33.1	33.7



<計画的な家庭学習>

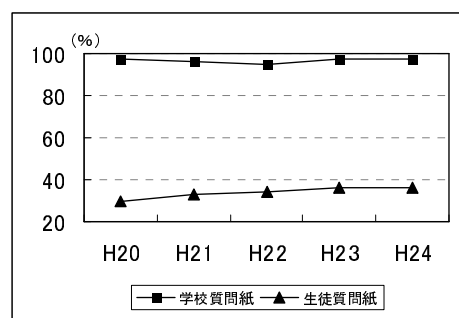
質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。」と回答した割合 (%)	98.0	96.6	97.3	97.9	98.5
児童	「自分で勉強の計画を立てています。」と回答した割合 (%)	57.2	59.8	60.7	60.6	61.7
差 (ポイント)		40.8	36.8	36.6	37.3	36.8



◆ 中学校

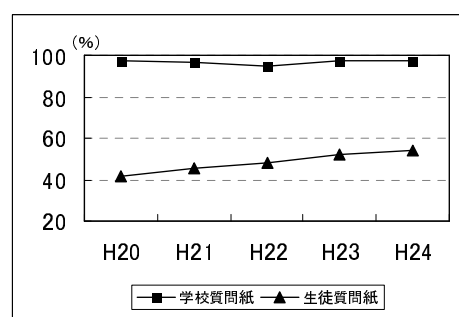
<予習>

質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」と回答した割合 (%)	97.6	96.4	94.8	97.2	97.2
生徒	「学校の授業の予習をするようにしています。」と回答した割合 (%)	29.7	32.9	34.0	36.3	36.2
差 (ポイント)		67.9	63.5	60.8	60.9	61.0



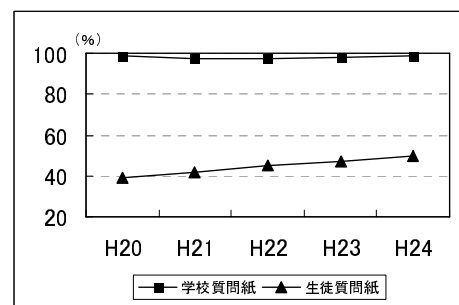
<復習>

質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」と回答した割合 (%)	97.6	96.4	94.8	97.2	97.2
生徒	「学校の授業の復習をするようにしています。」と回答した割合 (%)	41.4	45.7	48.3	52.1	54.2
差 (ポイント)		56.2	50.7	46.5	45.1	43.0



<計画的な家庭学習>

質問項目		H20	H21	H22	H23	H24
学校	「家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。」と回答した割合 (%)	98.4	97.2	97.6	98.0	98.8
生徒	「自分で勉強の計画を立てています。」と回答した割合 (%)	39.3	42.1	45.0	47.0	49.8
差 (ポイント)		59.1	55.1	52.6	51.0	49.0



③ 学力との関係

(ア) 生活と学習に関する設問における肯定群と否定群の平均通過率の差

ここでは、各質問内容に対して、「あてはまる」（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）と回答した児童生徒【肯定群】と、「あてはまらない」（「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」）と回答した児童生徒【否定群】の各教科の平均通過率の差を比較した。

平均通過率の差が5ポイント以上あったものに★をつけている。（10ポイント以上の項目は★★）

★★印が小学校は2教科にまたがるものを で囲み、中学校は3教科にまたがるものを で囲んでいる。

小・中学校に共通して差が10ポイント以上あった項目は次のとおりである。

- 「毎日朝食を食べています。」

<生活と学習に関する調査>

領域	質問項目	小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
全般	学校へ行くのは楽しいです。	★	★	★	★	★
生活習慣	毎日朝食を食べています。	★★	★★	★★	★★	★★
	ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に寝ています。	★	★	★	★	★
	ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に起きています。	★★	★★	★	★★	★★
	外に出て遊んだり、運動をしたりして体を動かしています。					
学習習慣	学校の授業の予習をするようにしています。				★	★
	学校の授業の復習をするようにしています。	★	★	★	★★	★★
	学校で習ったことをふだんの生活の中で思い起こしたり、利用したりしています。	★	★		★	★
	自分で勉強の計画を立てています。	★		★	★	★
	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	★★	★	★	★★	★★
思考力	ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています。	★	★	★	★★	★★
	見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えています。	★	★	★	★	★
	ものごとを解決するとき、たぶんこうではないかと予想しています。	★	★	★	★★	★★
	自分の考えと他の人の考えを比較しながら聞いています。	★	★	★	★	★★
	ものごとを解決する方法をいくつも考えています。	★	★		★	★

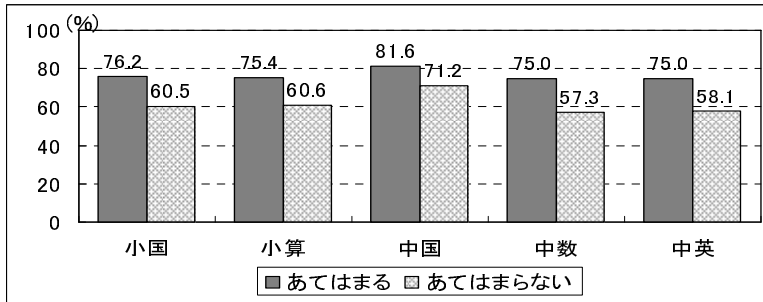
領域	質問項目	小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
表現力	自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。	★	★	★	★★	★★
	困ったときや腹が立ったときなど、解決するために、相手が納得するように自分の気持ちを言葉で伝えています。	★		★	★	★
	なぜ、そうなるのか、理由をつけて話しています。	★	★	★	★	★★
	自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順序に気をつけながら話しています。	★	★		★	★
	相手や目的に応じた話し方をしています。	★	★	★★	★★	★★
学習動機・学習意欲	学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	★	★	★	★★	★★
	「もっと力をつけたい」、「分かるようになりたい」から勉強しています。	★	★	★	★	★
	将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。	★	★	★	★	★
	「やりなさい」と言われるから勉強しています。	★	★			★
	ほめられたいから勉強しています。					
社会的事象への関心や体験等	新聞やテレビのニュースを見ています。					
	社会の出来事や事件などに関心があります。	★				
	地域や子ども会などの行事に参加しています。					
	自分の住んでいる地域のことが好きです。	★	★		★	★
	学校や社会のルールを守っています。	★★	★	★★	★★	★★
	近所や人や家の人にあいさつをしています。	★	★	★	★	★
	外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。					★
読書活動	本を読むのが好きです。	★	★	★	★	★
	読んだ本の内容について、友達や家族と話をしています。	★				
	家で本や資料などを利用して学習しています。	★	★		★	★
自己実現力・自己効力感	将来の夢や目標をもっています。	★				
	将来の夢や目標は、かなうと思います。					★
	自分には、よいところがあります。	★			★	★
	自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。	★	★		★	★
	努力すれば、自分もたいていのことはできると思っています。	★	★		★	★

(イ) 教科共通で差が大きい質問項目

ここでは、一覧表に基づき各領域の結果を考察し、各領域の質問項目のうち、小・中学校各教科において、肯定群「あてはまる」と否定群「あてはまらない」の通過率の差が5ポイント以上のものをグラフ化した（複数ある場合は、★の数が多いもの）。

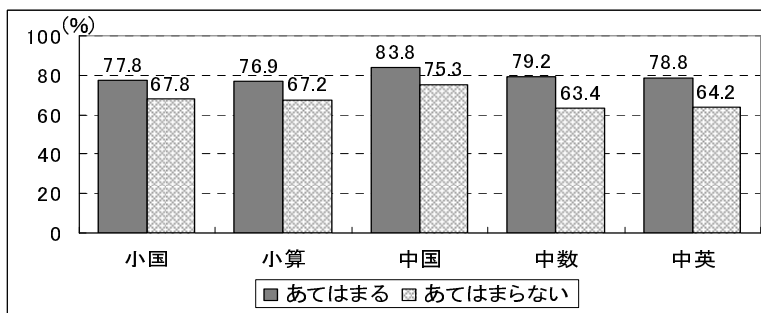
<生活習慣>

毎日朝食を食べています。



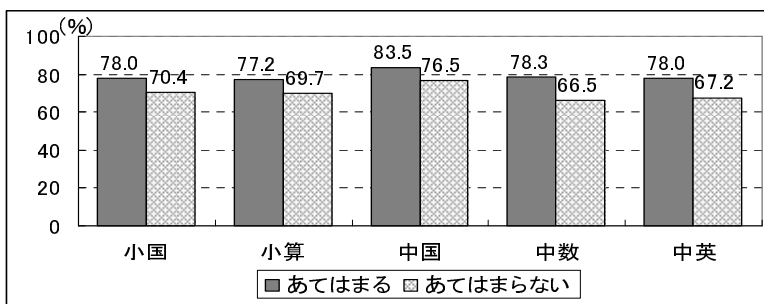
<学習習慣>

分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。

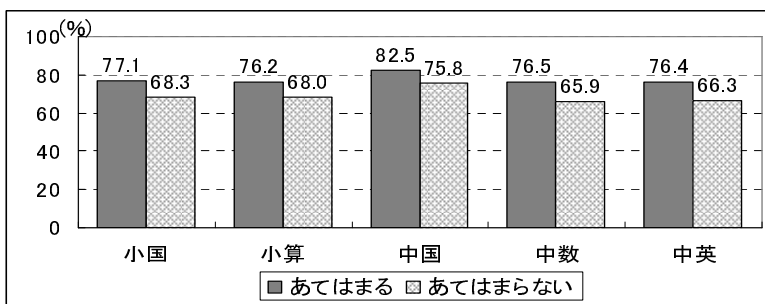


<思考力>

ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています。

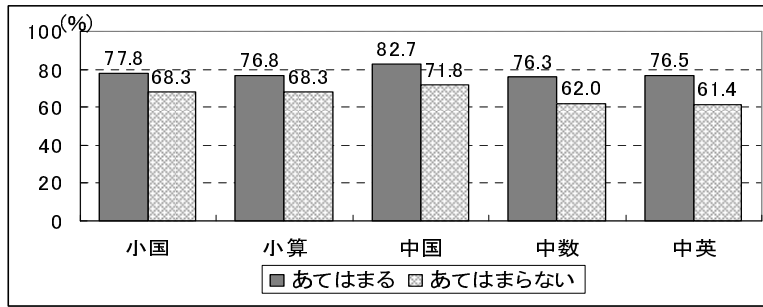


ものごとを解決するとき、たぶんこうではないかと予想しています。



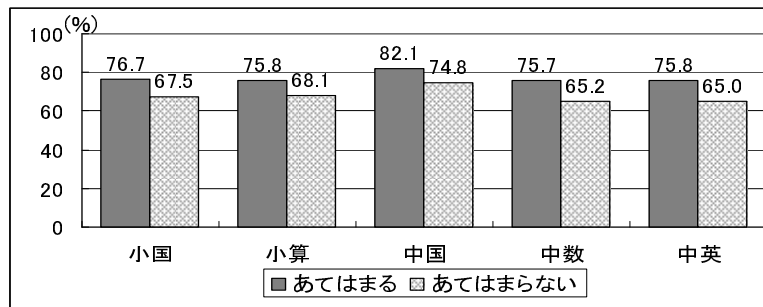
<表現力>

相手や目的に応じた話し方をしています。



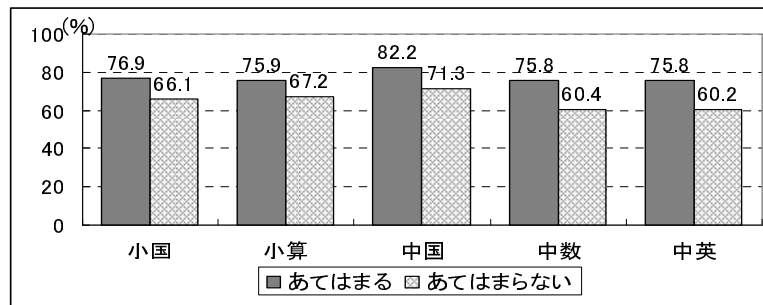
<学習動機・学習意欲>

学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。



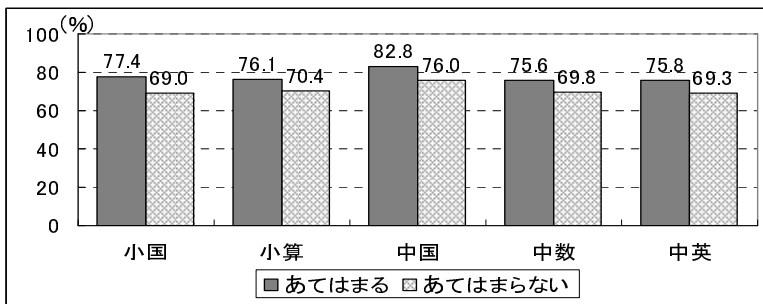
<社会的事象への関心や体験等>

学校や社会のルールを守っています。



<読書活動>

本を読むのが好きです。



(ウ) その他の質問項目（児童生徒質問紙）における平均通過率

<生活習慣>

質問項目		平均通過率(%)					
		見ていない していない	1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満	4時間以上
ふだん（月曜日～金曜日）、1日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしていますか。	小国	75.8	77.3	77.0	77.0	75.7	70.0
	小算	74.2	75.9	76.3	76.4	75.0	69.5
	中国	78.9	82.7	82.7	82.1	80.5	75.8
	中数	71.9	77.8	77.6	75.3	72.1	65.4
	中英	72.8	77.6	77.8	75.4	72.2	65.0
休日（土曜日・日曜日・祝日など）、1日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしていますか。	小国	69.6	74.5	77.2	77.5	77.4	73.3
	小算	67.5	72.9	76.0	76.8	76.4	73.3
	中国	73.5	78.7	81.1	82.8	82.7	79.5
	中数	64.8	71.4	75.0	77.0	76.4	71.3
	中英	65.5	71.9	75.4	77.1	76.7	70.9

<学習習慣>

質問項目		平均通過率(%)					
		勉強して いない	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上
ふだん（月曜日～金曜日）、家では、1日何時間くらい勉強していますか。（学習塾や家庭教師との学習はのぞきます）	小国	60.2	68.0	74.9	79.4	77.7	75.9
	小算	59.4	66.9	74.0	78.9	76.5	75.7
	中国	71.8	77.9	81.0	83.6	83.9	79.4
	中数	61.3	68.9	74.1	77.8	78.2	73.2
	中英	60.8	67.9	74.0	78.2	79.4	73.4
休日（土曜日・日曜日・祝日など）、家では、1日何時間くらい勉強していますか。（学習塾や家庭教師との学習はのぞきます）	小国	68.2	73.9	76.3	78.5	78.6	79.5
	小算	67.0	73.0	75.3	78.0	77.9	79.7
	中国	72.1	77.5	80.7	83.1	85.1	84.6
	中数	61.3	68.2	73.3	77.2	80.0	81.2
	中英	61.1	67.4	72.8	77.5	81.0	81.5

<読書活動>

質問項目		平均通過率(%)				
		読んでいない	3冊未満	3冊以上 6冊未満	6冊以上 11冊未満	11冊以上
1ヶ月に何冊くらい本を読んでいますか。（教科書や問題集、漫画、雑誌はのぞきます）	小国	62.5	72.3	76.7	79.2	79.3
	小算	64.2	72.8	76.0	77.6	77.1
	中国	72.4	81.8	83.4	83.6	83.5
	中数	64.7	75.8	75.8	75.6	75.3
	中英	64.0	75.8	76.5	75.8	74.4

質問項目		平均通過率(%)					
		読んでいない	1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満	4時間以上
1週間（土曜日・日曜日を含む）、家では、何時間くらい読書をしていますか。（教科書や問題集、漫画、雑誌はのぞきます）	小国	68.5	75.2	78.1	80.3	79.5	79.8
	小算	69.0	75.2	76.7	78.2	76.6	77.5
	中国	77.2	82.0	83.1	83.6	84.6	79.8
	中数	70.1	75.9	76.2	75.4	76.3	77.1
	中英	69.9	75.9	76.6	76.0	76.7	76.9

(2) 全国学力・学習状況調査

(※ 以下の値は、抽出調査の結果からの推計値である。)

① 全国平均を上回っている項目

(ア) 児童生徒質問紙

■ 肯定的回答(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」など)の割合が、全国平均を上回っている設問(上位5問)

◆ 小学校

(%)

質問項目	広島県	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	79.9	76.8	3.1
理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	49.5	46.7	2.8
理科の授業でものをつくることは好きですか	87.1	84.3	2.8
解答時間は十分でしたか(算数A)	86.1	83.4	2.7
今住んでいる地域の行事に参加していますか	65.6	63.2	2.4

◆ 中学校

(%)

質問項目	広島県	全国	差
普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか	68.6	60.9	7.7
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	42.9	36.5	6.4
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	56.6	50.4	6.2
普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	82.6	76.9	5.7
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	79.3	74.0	5.3

(イ) 学校質問紙

■ 肯定的回答(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」など)の割合が、全国平均を上回っている設問(上位5問)

○ 小・中学校で共通している設問は、「平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか」、「平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査や学校評価の結果等を踏まえた取組を保護者等に働きかけましたか」、「平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか」、「平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行いましたか」である。

◆ 小学校 (小・中学校で共通している項目をゴシックにしている) (%)

質問項目	広島県	全国	差
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか	93.7	64.9	28.8
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査や学校評価の結果等を踏まえた取組を保護者等に働きかけましたか	93.0	71.4	21.6
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	96.1	81.2	14.9
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行いましたか	100.0	85.5	14.5
教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか	90.6	77.5	13.1

◆ 中学校 (%)

質問項目	広島県	全国	差
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか	87.7	57.8	29.9
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査や学校評価の結果等を踏まえた取組を保護者等に働きかけましたか	79.5	63.3	16.2
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	90.2	74.1	16.1
平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行いましたか	93.4	79.8	13.6
第3学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	70.6	55.5	15.1

② 全国平均を下回っている項目

(ア) 児童生徒質問紙

- 肯定的回答(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」)の割合が、全国平均を下回っている設問(下位5問)

○ 小・中学校で共通している設問は、「携帯電話で通話やメールをしていますか」「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思いますか」である。

◆ 小学校 (小・中学校で共通している項目をゴシックにしている) (%)

質問項目	広島県	全国	差
普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか	46.4	52.4	-6.0
携帯電話で通話やメールをしていますか	24.7	28.2	-3.5
国語B-3の問題にあるような、長い文章を読むことは難しかったですか	45.3	48.4	-3.1
家で学校の授業の予習をしていますか	38.3	40.5	-2.2
学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思いますか	59.5	61.6	-2.1

◆ 中学校

(%)

質問項目	広島県	全国	差
携帯電話で通話やメールをしていますか	49.7	56.3	-6.6
理科の勉強は好きですか	57.8	61.6	-3.8
あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っ て学級のきまりなどを決めている と思いますか	72.4	74.9	-2.5
将来、理科や科学技術に関係する職業に 就きたいと思いますか	21.4	22.8	-1.4
学校の授業などで、自分の考えを他の人 に説明したり、文章を書いたりするこ とは難しいと思いますか	71.2	72.4	-1.2

(イ) 学校質問紙

- 肯定的回答（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」）の割合が、全国平均を下回っている設問（下位5問）

○ 小・中学校で共通している設問は、「第6学年の児童（第3学年の生徒）は、礼儀正しいと思いますか」である。

◆ 小学校

（小・中学校で共通している項目をゴシックにしている）

(%)

質問項目	広島県	全国	差
第6学年の児童に対して、前年度までに、職場見学や職場体験活動を行いましたか	27.9	42.5	-14.6
第6学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	34.3	45.2	-10.9
第6学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	30.3	40.7	-10.4
第6学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	32.6	42.2	-9.6
第6学年の児童は、礼儀正しいと思いますか	81.4	87.8	-6.4

◆ 中学校

(%)

質問項目	広島県	全国	差
第3学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	67.2	76.1	-8.9
第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	66.4	74.7	-8.3
第3学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか	81.8	89.7	-7.9
第3学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、生徒が科学的な体験や自然体験をする授業を行いましたか	67.9	74.0	-6.1
第3学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	81.1	87.1	-6.0